

1	(1)	100	(2)	72	(3)	20	(4)	182
	(5)	200	(6)	13	(7)	15	(8)	76
	(9)	4	(10)	10 (L)	(11)	16 (じかん 時間)	(12)	27 (か月)

2	(1)	80 cm	(2)	12 cm
---	-----	-------	-----	-------

3	(1)	70	(2)	火 <small>よう 曜日</small>	(3)	木 <small>よう 曜日</small>
---	-----	----	-----	------------------------	-----	------------------------

4	(1)	ゲー 1 <small>かい</small> 回	(2)	ゲー	(3)	ゲー
		チョキ 1 <small>かい</small> 回		チョキ		チョキ
		パー 1 <small>かい</small> 回		パー		パー

5	(1)	3 <small>とお 通り</small>	(2)	5 <small>とお 通り</small>
---	-----	------------------------	-----	------------------------

- 1 (4)  $29 + 182 - 29 = 182$
- (6)  $\square = 24 - 11 = 13$
- (7)  $41 = \square + 26 \rightarrow 41 - 26 = 15$
- (8)  $100 + \square = 176$   
 $\rightarrow 176 - 100 = 76$
- (9)  $\square + 37 = 41 \rightarrow 41 - 37 = 4$
- (10)  $10\text{ dL} = 1\text{ L}$ なので、 $100\text{ dL}$ は10L。
- (11) 1日は24時間。  
 1日2時間 - 10時間  
 $= 24\text{時間} + 2\text{時間} - 10\text{時間} = 16\text{時間}$
- (12) 1年は12か月。  
 $2\text{年}3\text{か月} = 12 + 12 + 3 = 27\text{(か月)}$

- 2 (1)  $20 + 20 + 20 + 20 = 80\text{(cm)}$
- (2)  $28 + 28 + \square + \square = 80\text{(cm)}$   
 $80 - 28 - 28 = 24\text{(cm)}$   
 $24 = 12 + 12$ より、 $\square = 12\text{(cm)}$

- 3 (1)  $7 + 14 + 21 + 28 = 70$
- (2) たす数が4個で、そのうちもっとも数が小さくなる曜日は、カレンダーから火曜日。
- (3) 5月は31日までであるので、たす数が5個で、そのうちもっとも数が大きくなる曜日は、31日をふくむ曜日。 $31 - 7 = 24$ 、 $24 - 7 = 17$ 、 $17 - 7 = 10$ 、 $10 - 7 = 3$ より、5月3日の曜日を答えればよい。カレンダーから、5月1日は火曜日なので、 $3 - 1 = 2$ (日後)になる5月3日は木曜日。

4 (1)  $7 = 0 + 2 + 5$  よって、あつき君はグーを1回、チョキを1回、パーを1回出している。

(2)(3)  $15 = 5 + 5 + 5$  よって、かずや君はパーだけを3回出している。次に、表にかきこむ。

	1回目	2回目	3回目	結果
あつき君	○			2勝1敗
かずや君	パー	パー	パー	2勝1敗
さとし君			×	2勝1敗

3人とも2勝1敗なら、それぞれのじゃんけんで勝ち者は2人ずつ、負けは1人ずつ。よって、2回目のじゃんけんはあつき君とかずや君の勝ち、3回目のじゃんけんはあつき君の負け…、などの、勝敗がすべてわかる。

	1回目	2回目	3回目	結果
あつき君	○	○	×	2勝1敗
かずや君	パー ×	パー ○	パー ○	2勝1敗
さとし君	○	×	○	2勝1敗

2回目のじゃんけんでパーに負けたさとし君の手はグー、1回目のじゃんけんでパーに勝ったあつき君の手はチョキ。  
 なお、表をすべてうめると次のようになる。

	1回目	2回目	3回目	結果
あつき君	チョキ○	パー○	グー×	2勝1敗
かずや君	パー×	パー○	パー○	2勝1敗
さとし君	チョキ○	グー×	パー○	2勝1敗

5 (1)  $\square < \square < 4 > \textcircled{7}$ とすると、 $\textcircled{7}$ は1から3の3通り。のこりの2まいを    に小さい順にならべるとよい。よって、3通り。

(2)  $\square > \square < \textcircled{4} > \textcircled{9}$ とすると、 $\textcircled{4}$ は3か4。  
 $\textcircled{4}$ が3のとき、 $\textcircled{9}$ は1か2の2通り。  
 $\textcircled{4}$ が4のとき、 $\textcircled{9}$ は1から3の3通り。  
 どちらの場合でも、のこりの2まいを    に大きい順にならべるとよい。  
 よって、 $3 + 2 = 5$ (通り)

(配点) 1 ; 各5点×12      他 ; 各4点×10